

福 津 市 の 財 政 状 況

ここに、福津市の財政状況を公表いたします。

この「財政状況」は毎年2回公表し、市民のみなさんに市の財政事情を知っていただくものです。今回は、令和2年度決算の概況及び令和3年度上半期（4月～9月）における各会計の状況を中心にお知らせいたします。

1. 令和2年度決算の概況

(1) 会計別年度比較表

(単位：千円、%)

会計名	区分	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
				差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
一般会計	歳入	32,247,118	23,223,397	9,023,721	38.9
	歳出	31,520,609	22,654,948	8,865,661	39.1
	差引	726,509	568,449	158,060	27.8
国民健康保険事業特別会計	歳入	6,662,664	6,676,340	△ 13,676	△ 0.2
	歳出	6,587,073	6,618,334	△ 31,261	△ 0.5
	差引	75,591	58,006	17,585	30.3
後期高齢者医療事業特別会計	歳入	1,080,172	1,064,596	15,576	1.5
	歳出	1,071,237	1,058,826	12,411	1.2
	差引	8,935	5,770	3,165	54.9
介護保険事業特別会計	歳入	5,151,413	5,035,766	115,647	2.3
	歳出	5,070,218	4,941,450	128,768	2.6
	差引	81,195	94,316	△ 13,121	△ 13.9
住宅新築資金等貸付事業特別会計	歳入	11,796	15,832	△ 4,036	△ 25.5
	歳出	4,503	8,961	△ 4,458	△ 49.7
	差引	7,293	6,871	422	6.1
合計	歳入	45,153,163	36,015,931	9,137,232	25.4
	歳出	44,253,640	35,282,519	8,971,121	25.4
	差引	899,523	733,412	166,111	22.6

※ 合計欄は各会計の単純合算で純計操作は行なっていない。

(2) 一般会計款別年度比較表【歳入】

(単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較		
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)	
1 地方税	6,852,714	6,726,012	126,702	1.9	
2 地方譲与税	199,210	197,426	1,784	0.9	
3 利子割交付金	5,027	4,745	282	5.9	
4 配当割交付金	25,366	27,301	△ 1,935	△ 7.1	
5 株式等譲渡所得割交付金	33,265	16,719	16,546	99.0	
6 法人事業税交付金	20,112	0	20,112	皆増	
7 地方消費税交付金	1,152,342	922,014	230,328	25.0	
8 ゴルフ場利用税交付金	3,166	3,267	△ 101	△ 3.1	
9 自動車取得税交付金	0	37,981	△ 37,981	皆減	
10 環境性能割交付金	24,723	11,662	13,061	112.0	
11 地方特例交付金	141,999	240,512	△ 98,513	△ 41.0	
12 地方交付税	4,849,342	4,901,070	△ 51,728	△ 1.1	
	普通	4,430,364	4,468,078	△ 37,714	△ 0.8
	特別	418,978	432,992	△ 14,014	△ 3.2
13 交通安全対策特別交付金	12,274	11,379	895	7.9	
14 分担金及び負担金	170,153	283,818	△ 113,665	△ 40.0	
15 使用料及び手数料	347,593	354,445	△ 6,852	△ 1.9	
16 国庫支出金	12,849,551	4,070,543	8,779,008	215.7	
17 県支出金	2,065,832	1,801,865	263,967	14.6	
18 財産収入	143,200	359,500	△ 216,300	△ 60.2	
19 寄附金	438,627	225,359	213,268	94.6	
20 繰入金	814,959	648,598	166,361	25.6	
21 繰越金	568,449	504,757	63,692	12.6	
22 諸収入	245,733	384,973	△ 139,240	△ 36.2	
23 地方債	1,283,481	1,489,451	△ 205,970	△ 13.8	
合 計	32,247,118	23,223,397	9,023,721	38.9	

(3) 一般会計款別年度比較表【歳出】

(単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 議会費	219,216	214,866	4,350	2.0
2 総務費	9,324,087	2,651,562	6,672,525	251.6
3 民生費	10,580,553	9,733,079	847,474	8.7
4 衛生費	2,021,777	1,815,376	206,401	11.4
5 労働費	0	2	△2	皆減
6 農林水産業費	460,451	298,002	162,449	54.5
7 商工費	309,084	172,262	136,822	79.4
8 土木費	1,593,075	1,462,464	130,611	8.9
9 消防費	784,694	757,823	26,871	3.5
10 教育費	4,262,331	3,618,420	643,911	17.8
11 災害復旧費	14,128	2,497	11,631	465.8
12 公債費	1,951,213	1,928,595	22,618	1.2
13 諸支出金	0	0	0	—
合計	31,520,609	22,654,948	8,865,661	39.1

(4) 普通会計性質別年度比較表【歳出】

(単位：千円、%)

区分	令和2年度		平成31年度 (令和元年度)		前年度比較	
	(A)	構成比	(B)	構成比	差額	比率
					(C)=(A-B)	(D)=(C/B)
1 人件費	3,042,428	9.7	2,820,026	12.4	222,402	7.9
2 物件費	3,652,027	11.6	3,075,280	13.6	576,747	18.8
3 維持補修費	169,591	0.5	153,636	0.7	15,955	10.4
4 扶助費	7,125,727	22.6	6,580,360	29.0	545,367	8.3
5 補助費等	9,858,402	31.3	2,733,113	12.1	7,125,289	260.7
6 普通建設事業費	2,543,978	8.1	2,193,882	9.7	350,096	16.0
7 災害復旧事業費	14,505	0.0	2,564	0.0	11,941	465.7
8 失業対策費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9 公債費	1,952,582	6.2	1,930,676	8.5	21,906	1.1
10 積立金	796,485	2.5	820,232	3.6	△ 23,747	△ 2.9
11 投資及び出資金	3,818	0.0	115,861	0.5	△ 112,043	△ 96.7
12 繰出金	2,325,494	7.4	2,193,331	9.7	132,163	6.0
13 貸付金	35,000	0.1	35,000	0.2	0	0.0
合計	31,520,037	100.0	22,653,961	100.0	8,866,076	39.1

※ 会計は普通会計ベース（一般会計、住貸会計）の財政状況調査（決算統計）を元に作成。

(5) 特別会計

①国民健康保険事業特別会計年度比較表

【歳入】 (単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 国民健康保険税	1,327,639	1,204,915	122,724	10.2
2 使用料及び手数料	35	51	△ 16	△ 31.4
3 国庫支出金	15,019	0	15,019	皆増
4 療養給付費交付金	0	0	0	—
5 前期高齢者交付金	0	0	0	—
6 県支出金	4,716,310	4,925,338	△ 209,028	△ 4.2
7 共同事業交付金	0	0	0	—
8 財産収入	699	1,390	△ 691	△ 49.7
9 繰入金	519,495	462,602	56,893	12.3
10 繰越金	58,006	34,216	23,790	69.5
11 諸収入	25,461	47,828	△ 22,367	△ 46.8
合計	6,662,664	6,676,340	△ 13,676	△ 0.2

【歳出】

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	76,232	82,447	△ 6,215	△ 7.5
2 保険給付費	4,591,906	4,799,574	△ 207,668	△ 4.3
3 保険事業費納付金	1,799,660	1,679,655	120,005	7.1
4 後期高齢者支援金等	0	0	0	—
5 前期高齢者納付金等	0	0	0	—
6 老人保健拠出金	0	0	0	—
7 介護納付金	0	0	0	—
8 共同事業拠出金	1	1	0	—
9 保健事業費	52,241	41,036	11,205	27.3
10 積立金	6,621	10,529	△ 3,908	△ 37.1
11 公債費	0	8	△ 8	皆減
12 諸支出金	60,412	5,084	55,328	1,088.3
合計	6,587,073	6,618,334	△ 31,261	△ 0.5

②後期高齢者医療事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 後期高齢者医療保険料	854,150	826,087	28,063	3.4
2 使用料及び手数料	0	1	△ 1	皆減
3 寄附金	0	0	0	—
4 繰入金	220,047	205,110	14,937	7.3
5 繰越金	5,769	33,302	△ 27,533	△ 82.7
6 諸収入	206	96	110	114.6
合計	1,080,172	1,064,596	15,576	1.5

【歳出】

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	24,392	20,283	4,109	20.3
2 広域連合納付金	1,046,166	1,038,220	7,946	0.8
3 諸支出金	679	323	356	110.2
4 繰出金	0	0	0	—
合計	1,071,237	1,058,826	12,411	1.2

③介護保険事業特別会計年度比較表

【歳入】

(単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 保 險 料	1,124,944	1,135,879	△ 10,935	△ 1.0
2 使 用 料 及 び 手 数 料	162	125	37	29.6
3 国 庫 支 出 金	1,137,365	1,078,193	59,172	5.5
4 支 払 基 金 交 付 金	1,265,487	1,240,604	24,883	2.0
5 県 支 出 金	702,896	695,913	6,983	1.0
6 財 産 収 入	7,146	14,151	△ 7,005	△ 49.5
7 繰 入 金	793,254	743,693	49,561	6.7
8 繰 越 金	94,316	93,912	404	0.4
9 諸 収 入	25,843	33,296	△ 7,453	△ 22.4
合 計	5,151,413	5,035,766	115,647	2.3

【歳出】

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総 務 費	162,319	149,088	13,231	8.9
2 保 険 給 付 費	4,598,184	4,468,102	130,082	2.9
3 財 政 安 定 化 基 金 拠 出 金			0	—
4 地 域 支 援 事 業 費	202,737	218,764	△ 16,027	△ 7.3
5 基 金 積 立 金	69,960	81,973	△ 12,013	△ 14.7
6 公 債 費	0	15	△ 15	皆減
7 諸 支 出 金	37,018	23,508	13,510	57.5
合 計	5,070,218	4,941,450	128,768	2.6

④住宅新築資金等貸付事業特別会計年度比較表

【歳入】 (単位：千円、%)

款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 回収金	1,818	2,465	△ 647	△ 26.2
2 県支出金	181	216	△ 35	△ 16.2
3 財産収入	2,926	6,676	△ 3,750	△ 56.2
4 繰入金	0	0	0	—
5 繰越金	6,871	6,475	396	6.1
6 諸収入	0	0	0	—
合計	11,796	15,832	△ 4,036	△ 25.5

【歳出】

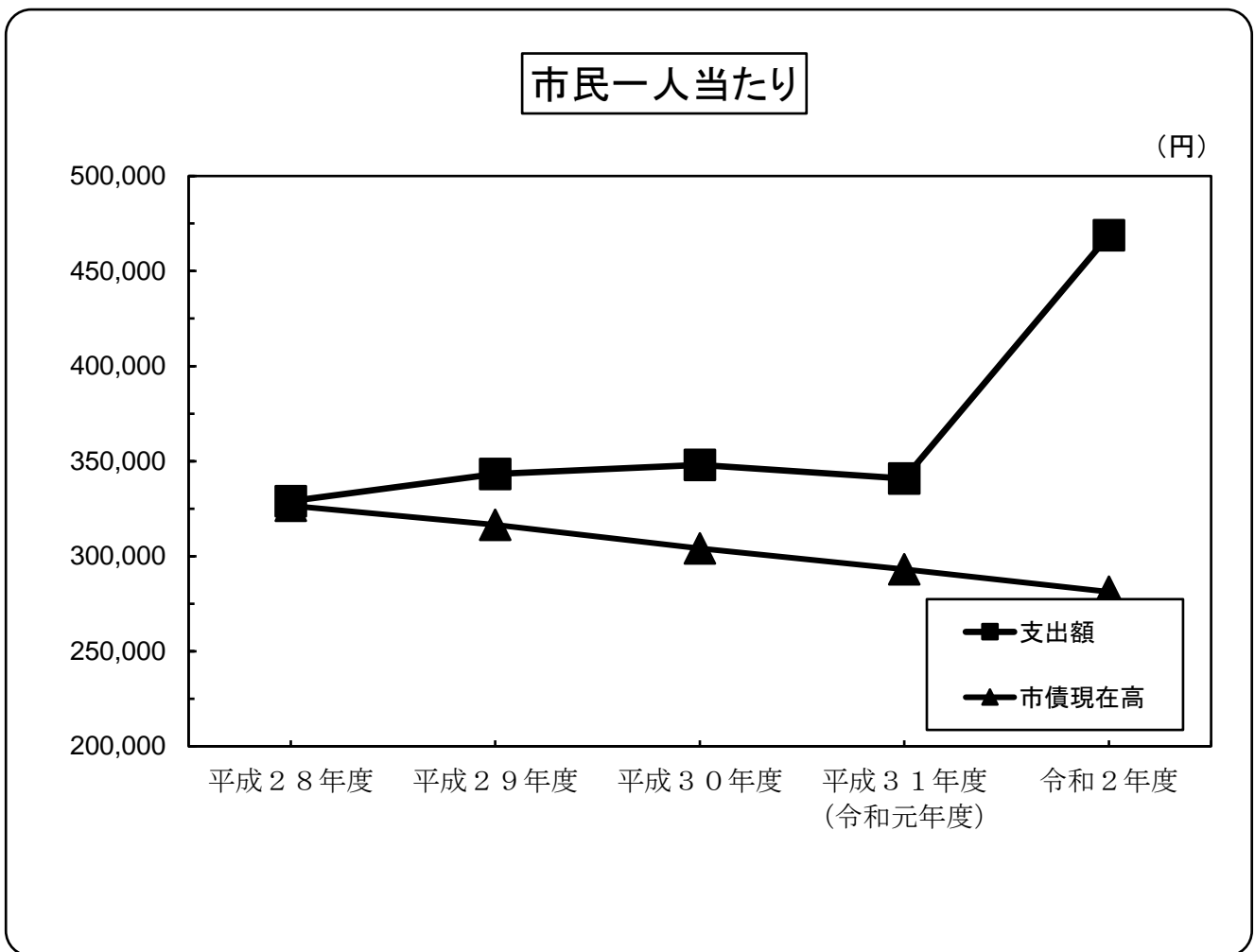
款	令和2年度 (A)	平成31年度 (令和元年度) (B)	前年度比較	
			差額 (C)=(A-B)	比率 (D)=(C/B)
1 総務費	3,134	6,880	△ 3,746	△ 54.4
2 公債費	1,369	2,081	△ 712	△ 34.2
合計	4,503	8,961	△ 4,458	△ 49.7

2. 市民負担の状況

(単位：人、円)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	令和2年度
年度末住基人口	62,149	63,545	65,102	66,452	67,239
市民一人当たり 支出額	328,998	343,276	347,992	340,922	468,785
市民一人当たり 市債現在高	326,536	316,553	304,057	293,087	281,255

(各年度末の住民基本台帳人口で算出)



3. 令和3年度福津市一般会計、特別会計収支状況（上半期）

（単位：千円）

区 分	歳 入					歳 出				
	当初予算額	予算現額	収入済額	市民1人当り 収入済額(円)	収入率(%)	当初予算額	予算現額	支出済額	市民1人当り 支出済額(円)	執行率(%)
一 般 会 計	27,488,549	29,107,932	11,955,697	176,536	41.1%	27,488,549	29,107,932	10,934,264	161,453	37.6%
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	6,629,240	6,707,116	2,781,841	41,076	41.5%	6,629,240	6,707,116	2,492,039	36,797	37.2%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	1,125,039	1,133,972	406,449	6,002	35.8%	1,125,039	1,133,972	386,512	5,707	34.1%
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	5,417,516	5,519,512	2,138,246	31,573	38.7%	5,417,516	5,519,512	2,115,359	31,235	38.3%
住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業 特 別 会 計	5,158	12,449	8,008	118	64.3%	5,158	12,449	377	6	3.0%
計	40,665,502	42,480,981	17,290,241	255,304	40.7%	40,665,502	42,480,981	15,928,551	235,198	37.5%

令和3年9月30日現在 住民基本台帳人口(外国人含) 67,724 人

4. 公債調書

令和3年9月30日現在(単位 千円)

区分	令和2年度末 現在高	令和2年度中 増減額見込		令和3年度末 現在高見込額
		借入額	償還元金	
一般会計	18,911,303	2,836,039	1,896,833	19,850,509
住宅新築資金等貸付事業 特別会計	733	0	733	0
合 計	18,912,036	2,836,039	1,897,566	19,850,509

5. 一時借入金の状況

令和3年9月30日現在(単位 千円)

区分	一時借入金現在高	備考
一般会計	0	
国民健康保険事業特別会計	0	
介護保険事業特別会計	0	
合 計	0	

6. 財産に関する調書

令和3年9月30日現在（単位㎡）

区 分		土 地	建 物（延面積）			
			木 造	非木造	計	
行 政 財 産	庁 舎		18,605	0	9,434	9,434
	その 行政 他の 機 関	消防施設	3,351	340	1,347	1,687
		その他の施設	0	0	0	0
	公 共 用 財 産	学 校	267,540	747	73,477	74,224
		公営住宅	35,900	0	16,090	16,090
		公 園	646,644	765	1,713	2,478
		その他の施設	490,453	4,042	61,028	65,071
	山 林	0	0	0	0	
	そ の 他	0	0	0	0	
	普 通 財 産	宅 地	43,748	0	0	0
田 畑		11,606	0	1,098	1,098	
山 林		197,026	0	0	0	
そ の 他		92,653	0	1,457	1,457	
計		1,807,526	5,894	165,645	171,539	

7. 市債目的別現在高の状況

(単位：千円)

一般会計	令和2年度末 現在高	令和3年度 発行見込額	令和3年度 償還見込額	令和3年度末 現在高見込額
普通債	8,053,218	2,108,300	1,040,953	9,120,565
総務	1,558,488	0	170,395	1,388,093
民生	94,084	0	13,837	80,247
衛生	98	0	24	74
農林水産	298,331	12,800	44,990	266,141
土木	3,852,921	102,500	619,239	3,336,182
公営住宅	31,253	0	7,771	23,482
消防	236,877	14,300	41,260	209,917
教育	1,981,166	1,978,700	143,437	3,816,429
災害復旧	5,009	4,200	1,236	7,973
その他	10,853,076	914,939	854,644	10,913,371
臨時財政対策	9,316,558	913,639	783,392	9,446,805
減税補てん	131,024	0	27,501	103,523
その他	1,405,494	1,300	43,751	1,363,043
合計	18,911,303	3,027,439	1,896,833	20,041,909

特別会計	令和2年度末 現在高	令和3年度 発行見込額	令和3年度 償還見込額	令和3年度末 現在高見込額
住宅新築資金等事業特別会計	733	0	733	0
住宅新築等資金債	733	0	733	0
合計	733	0	733	0

福津市公共下水道事業会計
業務状況報告書

令和3年度上半期

地方公営企業法第40条の2の規定により、令和3年4月1日から令和3年9月30日までの上半期の業務状況について公表を行うものです。

- 1 令和3年度上半期 福津市公共下水道事業会計の業務状況公表の概要
- 2 福津市公共下水道事業の業務状況（上半期）
- 3 福津市公共下水道事業の予算執行状況（上半期）
 - ①収益的収入及び支出
 - ②資本的収入及び支出

1 令和3年度上半期 福津市公共下水道事業会計の業務状況公表の概要

単位：千円（税込）

	年度	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的収支	令和3年度	2,146,203	850,899	39.65%	1,923,603	475,649	24.73%
	令和2年度	2,111,131	825,592	39.11%	1,901,892	476,421	25.05%
	対前年度比較	35,072	25,307	—	21,711	△ 772	—
資本的収支	令和3年度	1,201,441	149,444	12.44%	1,928,582	1,362,224	70.63%
	令和2年度	1,147,072	49,746	4.34%	1,783,751	1,122,468	62.93%
	対前年度比較	54,369	99,698	—	144,831	239,756	—

2 福津市公共下水道事業の業務状況（上半期）

単位：（戸、m）

	令和3年度			令和2年度			対前年度 実績の増減
	予定量	実績	執行率	予定量	実績	執行率	
排水戸数	25,700	25,294	98.42%	24,900	24,653	99.01%	641
年間総処理水量	5,708,000	3,169,955	55.54%	5,987,400	3,204,822	53.53%	△ 34,867
1日平均処理水量	—	17,322	—	—	17,513	—	△ 191
有収水量	—	2,610,099	—	—	2,573,175	—	36,924
有収率	—	82.34%	—	—	80.29%	—	—

3 福津市公共下水道事業の予算執行状況（上半期）

①収益的収入及び支出

収 入

単位：千円（税込）

款 項 目	令和3年度			令和2年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
下水道事業収益	2,146,203	850,899	39.65%	2,111,131	825,592	39.11%	25,307
営業収益	1,054,580	504,882	47.88%	1,036,477	494,234	47.68%	10,648
下水道使用料	938,590	470,570	50.14%	900,328	463,536	51.49%	7,034
他会計負担金	51,468	34,312	66.67%	46,047	30,698	66.67%	3,614
受託事業収益	59,243	0	0.00%	89,091	0	0.00%	0
その他営業収益	557	0	0.00%	311	0	0.00%	0
国庫補助金	4,722	0	0.00%	700	0	0.00%	0
営業外収益	1,091,622	345,969	31.69%	1,074,653	331,029	30.80%	14,940
受取利息及び配当金	1	3	300.00%	1	3	300.00%	0
他会計負担金	273,875	182,582	66.67%	284,975	189,982	66.67%	△ 7,400
他会計補助金	245,000	163,332	66.67%	211,430	140,952	66.67%	22,380
長期前受金戻入	572,670	0	0.00%	573,989	0	0.00%	0
消費税還付金	0	0	0.00%	4,182	0	0.00%	0
雑収益	76	52	68.42%	76	92	121.05%	△ 40
特別利益	1	48	4800.00%	1	329	32900.00%	△ 281
過年度損益修正益	1	48	4800.00%	1	329	32900.00%	△ 281

支 出

単位：千円（税込）

款 項 目	令和3年度			令和2年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
下水道事業費用	1,923,603	475,649	24.73%	1,901,892	476,421	25.05%	△ 772
営業費用	1,667,048	356,739	21.40%	1,646,307	352,448	21.41%	4,291
管渠費	87,260	54,847	62.85%	77,910	47,516	60.99%	7,331
処理場費	392,084	254,805	64.99%	368,742	239,499	64.95%	15,306
普及指導費	8,236	1,638	19.89%	8,537	2,557	29.95%	△ 919
業務費	46,195	0	0.00%	46,169	0	0.00%	0
総係費	40,691	17,350	42.64%	41,254	17,127	41.52%	223
受託事業費	56,982	28,099	49.31%	86,430	45,749	52.93%	△ 17,650
減価償却費	1,035,599	0	0.00%	1,017,264	0	0.00%	0
その他営業費用	1	0	0.00%	1	0	0.00%	0
営業外費用	246,955	118,838	48.12%	245,985	123,922	50.38%	△ 5,084
支払利息	235,210	118,838	50.52%	245,975	123,922	50.38%	△ 5,084
雑支出	10	0	0.00%	10	0	0.00%	0
消費税	11,735	0	0.00%	0	0	0.00%	0
特別損失	100	72	72.00%	100	51	51.00%	21
過年度損益修正損	100	72	72.00%	100	51	51.00%	21
予備費	9,500	0	0.00%	9,500	0	0.00%	0
予備費	9,500	0	0.00%	9,500	0	0.00%	0

②資本的収入及び支出

収 入

単位：千円（税込）

款 項 目	令和3年度			令和2年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
資本的収入	1,201,441	149,444	12.44%	1,147,072	49,746	4.34%	99,698
企業債	561,200	93,100	16.59%	610,200	0	0.00%	93,100
企業債	561,200	93,100	16.59%	610,200	0	0.00%	93,100
負担金	97,991	56,344	57.50%	74,619	49,746	66.67%	6,598
他会計負担金	84,517	56,344	66.67%	74,619	49,746	66.67%	6,598
工事負担金	13,474	0	0.00%	0	0	0.00%	0
補助金	542,250	0	0.00%	462,253	0	0.00%	0
国庫補助金	542,250	0	0.00%	462,253	0	0.00%	0

※平成31年度（令和元年度）からの繰越額：企業債27,000千円及び国庫補助金35,793千円は、令和2年度予算額及び執行額に含まれていません。

※令和2年度からの繰越額：企業債148,700千円及び国庫補助金190,525千円は、令和3年度予算額及び執行額に含まれています。

支 出

単位：千円（税込）

款 項 目	令和3年度			令和2年度			対前年度 執行額の増減
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
資本的支出	1,928,582	1,362,224	70.63%	1,783,751	1,122,468	62.93%	239,756
建設改良費	1,173,828	986,656	84.05%	1,084,683	770,392	71.02%	216,264
管渠整備費	341,939	168,220	49.20%	392,964	146,232	37.21%	21,988
処理場整備費	805,500	805,500	100.00%	662,982	611,479	92.23%	194,021
建設総務費	26,219	12,767	48.69%	28,189	12,681	44.99%	86
固定資産購入費	170	169	99.41%	548	0	0.00%	169
企業債償還金	754,254	375,568	49.79%	698,568	352,076	50.40%	23,492
企業債償還金	754,254	375,568	49.79%	698,568	352,076	50.40%	23,492
予備費	500	0	0.00%	500	0	0.00%	0
予備費	500	0	0.00%	500	0	0.00%	0

※平成31年度（令和元年度）からの繰越額：管渠整備費2,226千円及び処理場整備費63,600千円は、令和2年度予算額及び執行額に含まれています。

※令和2年度からの繰越額：管渠整備費20,000千円及び処理場整備費335,500千円は、令和3年度予算額及び執行額に含まれています。

福津市公共下水道事業会計
決算状況報告書

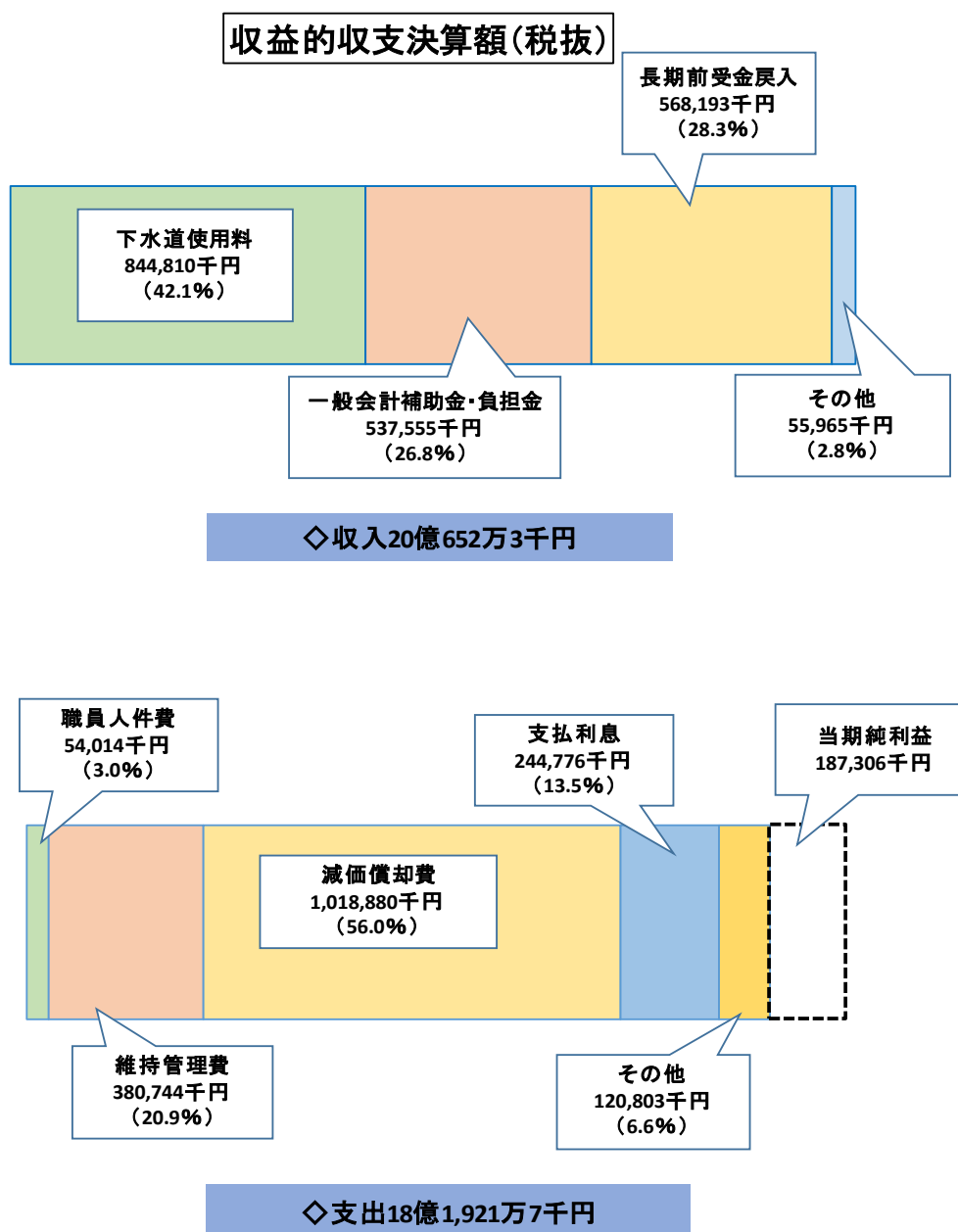
令和2年度

1. 令和2年度福津市公共下水道事業会計決算の概要

公共下水道事業会計は、下水道使用料などを財源とする独立採算の事業となり、浄化センターをはじめとする下水道施設の運転、維持管理など下水道事業の経営活動によって生じる収支である「収益的収支」と下水道施設の整備、改修などの建設事業に必要な収支である「資本的収支」に分かれています。

(1) 収益的収支の概要

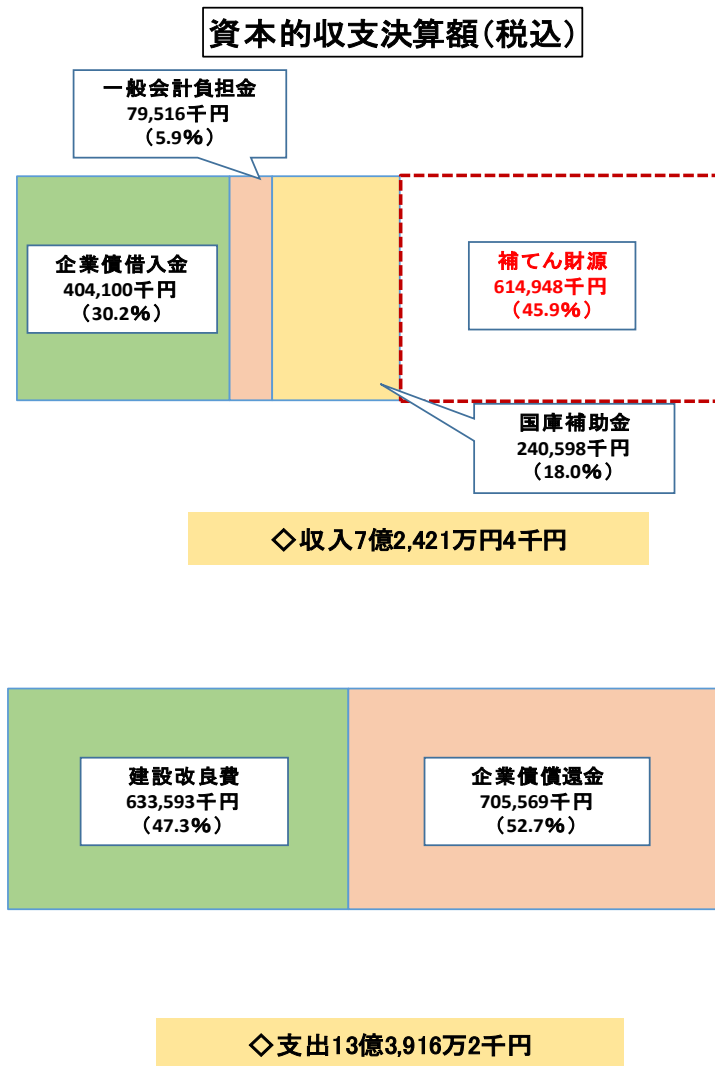
令和2年度の収益的収支は、下水道事業収益が20億652万3千円、下水道事業費用が18億1,921万7千円で、1億8,730万6千円の当年度純利益（黒字）となりました。



※表の数値は、四捨五入の関係上合計や差引が一致しない場合があります。

(2) 資本的収支の概要

令和2年度の資本的収支は、7億2,421万円4千円の収入に対し、13億3,916万2千円の支出がありました。差引額の6億1,494万8千円の不足額は、減価償却費など公共下水道事業会計内部の損益勘定留保資金等で補てんしました。



※表の数値は、四捨五入の関係上合計や差引が一致しない場合があります。

建設改良事業については、宮司、八並、本木地区の汚水管渠築造工事を実施しました。その結果、令和2年度末での普及率は99.2%（対前年度0.1%増）となりました。

また、東福間、若木台地区においては、長寿命化事業として管渠更新及びマンホール更新工事を実施しました。

処理場整備については、福間浄化センターにおいて、平成31年度（令和元年度）から引き続き5池目増設に係る土木工事を実施しています。また、5池目増設に係る機械・電気設備工事を2箇年事業として発注を行いました。津屋崎浄化センターにおいては、平成31年度（令和元年度）から引き続き電気・機械設備工事を実施しました。

(3) 収益的収支明細表

●収入

(単位：千円・税抜)

款項目	平成31年度 (令和元年度) 決算額	令和2年度 決算額	対前年度 比較
下水道事業収益	1,951,271	2,006,523	55,252
営業収益	895,462	945,471	50,009
下水道使用料	808,198	844,810	36,612
他会計負担金	48,932	45,847	△ 3,085
受託事業収益	36,853	54,348	17,495
その他営業収益	1,129	316	△ 813
国庫補助金	350	150	△ 200
営業外収益	1,055,571	1,060,385	4,814
受取利息及び配当金	5	6	1
他会計負担金	268,743	252,822	△ 15,921
他会計補助金	223,865	238,886	15,021
長期前受金戻入	562,744	568,193	5,449
雑収益	214	478	264
特別利益	238	667	429
過年度損益修正益	238	667	429

●支出

(単位：千円・税抜)

款項目	平成31年度 (令和元年度) 決算額	令和2年度 決算額	対前年度 比較
下水道事業費用	1,759,848	1,819,217	59,369
営業費用	1,503,098	1,573,319	70,221
管渠費	67,799	78,979	11,180
処理場費	297,127	317,557	20,430
普及指導費	5,743	5,863	120
業務費	47,492	46,042	△ 1,450
総係費	38,826	40,276	1,450
受託事業費	35,511	52,388	16,877
減価償却費	1,010,600	1,018,880	8,280
資産減耗費	0	13,334	13,334
その他営業費用	0	0	0
営業外費用	256,596	245,844	△ 10,752
支払利息	255,492	244,776	△ 10,716
雑支出	1,104	1,068	△ 36
特別損失	154	54	△ 100
過年度損益修正損	154	54	△ 100
その他特別損失	0	0	0
予備費	0	0	0
予備費	0	0	0

(4) 資本的収支明細表

●収入

(単位：千円・税込)

款項目	平成31年度 (令和元年度) 決算額	令和2年度 決算額	対前年度 比較
資本的収入	708,957	724,214	15,257
企業債	438,500	404,100	△ 34,400
企業債	438,500	404,100	△ 34,400
負担金	79,760	79,516	△ 244
他会計負担金	79,760	79,516	△ 244
工事負担金	0	0	0
補助金	190,697	240,598	49,901
国庫補助金	190,697	240,598	49,901

※平成30年度からの繰越額：企業債14,000千円及び国庫補助金5,000千円は、平成31年度(令和元年度)決算額に含まれていますが、一部不用額が発生しています。

※平成31年度(令和元年度)からの繰越額：企業債27,000千円及び国庫補助金35,793千円は、令和2年度決算額に含まれています。

※令和3年度への繰越額：企業債148,700千円及び国庫補助金190,525千円は、令和2年度決算額に含まれていません。

●支出

(単位：千円・税込)

款項目	平成31年度 (令和元年度) 決算額	令和2年度 決算額	対前年度 比較
資本的支出	1,276,366	1,339,162	62,796
建設改良費	610,826	633,593	22,767
管渠整備費	398,971	286,307	△ 112,664
処理場整備費	177,820	327,479	149,659
建設総務費	27,193	19,312	△ 7,881
固定資産購入費	6,842	495	△ 6,347
企業債償還金	665,540	705,569	40,029
企業債償還金	665,540	705,569	40,029
予備費	0	0	0
予備費	0	0	0

※平成30年度からの繰越額：管渠整備費20,000千円は、平成31年度(令和元年度)決算額に含まれていますが、一部不用額が発生しています。

※平成31年度(令和元年度)からの繰越額：管渠整備費2,226千円及び処理場整備費63,600千円は、令和2年度決算額に含まれています。

※令和3年度への繰越額：管渠整備費20,000千円及び処理場整備費335,500千円は、令和2年度決算額に含まれていません。

2. 業務量

令和2年度において、水洗化人口が60,643人（対前年度比2%増）となり、水洗化率は91.0%（対前年度0.7%増）と着実に伸びています。また下水道使用料の算定基礎となる有収水量は5,144,739 m³（対前年度比5.2%増）となりました。また、年間総処理水量について、福岡浄化センターでは4,767,970 m³（対前年度比5.4%増）で、津屋崎浄化センターでは1,507,413 m³（対前年度比7.1%増）で、合計6,275,383 m³（対前年度比5.8%増）となり、排水戸数は24,862戸（対前年度比2.9%増）となりました。

事項	単位	平成31年度 (令和元年度) 決算額	令和2年度 決算額	対前年度比較		
				増減(△)	比率(%)	
行政区域内人口 (イ)	人	66,452	67,239	787	101.2	
処理区域内人口 (ロ)	人	65,838	66,673	835	101.3	
水洗化人口 (ハ)	人	59,451	60,643	1,192	102.0	
普及率 (ロ)／(イ)	%	99.1%	99.2%	0.1	—	
水洗化率 (ハ)／(ロ)	%	90.3%	91.0%	0.7	—	
年度末処理戸数	戸	24,165	24,862	697	102.9	
処理水量	年間	m ³	5,931,549	6,275,383	343,834	105.8
	一日平均	m ³	14,403	15,389	986	106.8
	一日最大	m ³	16,405	16,975	570	103.5
有収水量	m ³	4,892,709	5,144,739	252,030	105.2	

3. 企業債残高の状況

(単位:円)

借入先	前年度末 残高	令和2年度 借入高	令和2年度 償還額	令和2年度 残高
財務省財政融資資金	7,141,586,554	0	319,990,033	6,821,596,521
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	1,998,649,168	0	145,653,502	1,852,995,666
地方公共団体金融機構	6,218,719,141	337,100,000	199,402,862	6,356,416,279
福岡銀行	31,500,000	67,000,000	3,500,000	95,000,000
西日本シティ銀行	132,946,000	0	19,222,000	113,724,000
遠賀信用金庫	14,300,000	0	7,300,000	7,000,000
肥後銀行	14,000,000	0	3,500,000	10,500,000
北九州銀行	38,500,000	0	7,000,000	31,500,000
計	15,590,200,863	404,100,000	705,568,397	15,288,732,466

4. 汚水処理原価と使用料単価

公共下水道は、家庭などから排出される汚水を下水管渠で浄化センターまで運び、浄化して川や海に流すことで生活環境を守っています。汚水を浄化するための費用は、受益者負担の考え方から、下水道使用者が支払う使用料で賄うことが原則です。

令和2年度における汚水1m³当たりの処理原価は161.0円、使用料単価は164.2円で、処理原価回収率は102.0%でした。

区 分			平成31年度 (令和元年度)	令和2年度	対前年度 比較
汚水処理原価	(A)	円	162.1	161.0	△ 1.1
維持管理費	(B)	円	90.8	92.5	1.7
資本費	(C)	円	71.3	68.5	△ 2.8
減価償却費		円	41.7	41.0	△ 0.7
支払利息		円	29.6	27.5	△ 2.1
使用料単価	(D)	円	165.2	164.2	△ 1.0
処理原価回収率	D/A	%	101.9	102.0	0.1
維持管理費回収率	D/B	%	181.9	177.5	△ 4.4
資本費回収率	(D-B)/C	%	104.3	104.7	0.4

5. 令和2年度決算に係る財務諸表

※福津市公共下水道事業会計決算書の財務諸表は、地方公営企業法施行規則別記様式によるが、ここでは略表により示している。

(1) 経営成績（損益計算書）

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

[税抜]

①営業収益	945,471,597円	
②営業費用	1,573,319,600円	
③営業利益(①-②)		△ 627,848,003円
④営業外収益	1,060,384,632円	
⑤営業外費用	245,843,983円	
⑥経常利益(③+④-⑤)		186,692,646円
⑦特別利益	666,973円	
⑧特別損失	53,791円	
⑨当年度純利益(⑥+⑦-⑧)		187,305,828円

(2) 財務状況（貸借対照表）

（令和3年3月31日）

資産の部	負債・資本の部
固定資産 34,590,664,843円 (98.14%) 有形固定資産(土地・構築物等) 34,585,430,543円 (98.12%) 無形固定資産(施設利用権等) 5,234,300円 (0.02%)	固定負債 14,534,478,510円 (41.24%) 企業債 14,534,478,510円 (41.24%)
	流動負債 892,591,411円 (2.53%) ↓ 企業債 754,253,956円 (2.14%) その他 138,337,455円 (0.39%)
	繰延収益 17,800,747,660円 (50.5%) 長期前受金 17,800,747,660円 (50.5%)
流動資産 656,294,055円 (1.86%) ↓ 現金預金 544,845,549円 (1.54%) その他 111,448,506円 (0.32%)	資本金及び剰余金 2,019,141,317円 (5.73%) ↓ 資本金 268,455,692円 (0.76%) 剰余金 1,750,685,625円 (4.97%)
資産合計 35,246,958,898円	負債資本合計 35,246,958,898円

(3) キャッシュ・フロー計算書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

①資金期首残高	442,968,234円
②業務活動によるキャッシュ・フロー	661,826,293円
③投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 258,480,581円
④(②+③)	403,345,712円
⑤財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 301,468,397円
資金期末残高(①+④+⑤)	544,845,549円

資金期末残高は、貸借対照表の現金預金と一致する。

用語解説

・減価償却費

固定資産の取得費を各事業年度に配分し、固定資産の経済的な価値の減少分として、費用計上したもの。

・長期前受金戻入（ちょうきまえうけきんれいにゆう）

下水道施設などの資産を整備したときに、国・県からもらった補助金などを減価償却に対応して収益化したもの。

・企業債

下水道施設の建設、改良等に要する資金に充てるために発行する地方債のこと。

・補てん財源

資本的収支における不足額を補うもの。消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金（減価償却費、固定資産除却費）、減債積立金で構成される。

・汚水処理原価

経営指標の1つで、汚水1 m³を処理するために係る費用。

・使用料単価

経営指標の1つで、汚水1 m³当たりにおける使用料収入。汚水処理原価と同額に近いほど、使用料収入により汚水処理費を賄えているという指標となる。